



第5回

## 「クリムトの幻影」 小林美恵 ウィーン世紀末を弾く

# 小林美恵

華麗なるヴァイオリンの伝説 全6回

©Akira Muto

2020 5.24(日) Hakuju Hall 入場料 全席指定 5,000円(税込)  
15:00開演(14:30開場) ▶14:40～浦久俊彦によるプレトーク

その甘美な音色は、天使の歌声か？ 悪魔のささやきか？ 人の手によるもっとも完璧な楽器といわれる「ヴァイオリン」。

科学も最新テクノロジーも寄せ付けない、その神秘の世界に、

日本が誇るヴァイオリニスト、小林美恵が挑む！ 文化芸術プロデューサーの浦久俊彦をパートナーに

歴史・アート・社会など、これまでにない多彩な角度からヴァイオリンの神秘と魅力を徹底解剖！

ヴァイオリンファンから、クラシック音楽の初心者まで、誰もが楽しめる新時代のトーク&コンサートです。

上田晴子(ピアノ)

©三浦興一

出 演

小林美恵 ヴァイオリン Mie Kobayashi, violin

上田晴子 ピアノ Haruko Ueda, piano

浦久俊彦 ナビゲーター Toshihiko Urahisa, navigator

曲 目

クライスラー：ウィーン狂詩的小幻想曲  
*Kreisler : Viennese Rhapsodic Fantasietta*

マーラー：交響曲 第5番 嬰ハ短調より 第4楽章 アダージエット  
*Mahler : The 4th Movement Adagietto from Symphony No.5 in c# minor*

シェーンベルク：幻想曲 op.47  
*Schoenberg : Phantasy op.47*

R.シュトラウス：ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 op.18/TrV 151 他  
*R. Strauss : Sonata for Violin and Piano in E b major op.18 / TrV 151*

# 小林美恵

華麗なるヴァイオリンの伝説

第5回

## 「クリムトの幻影」

小林美恵  
ヴァイオリン  
ウィーン世紀末を弾く

シリーズ最終回  
次回内容

第6回

「宵ひ待ち草  
が見た夢」  
小林美恵  
東欧&アジア  
を弾く

ある日、一枚の絵葉書が届きました。

クリムトの「接吻」

魅惑的な絵でした。ヴァイオリンのケースに入れて、いつも眺めていました。

ある時、ふと、この後この二人はどうなるのだろうと思いました。このまま二人は崖の下に落ちるのだろうか？ 男性だけが残るのだろうか？ それとも？ それを確かめるために、ベルヴェデーレ宮殿に実際に観に行つたことを、懐かしく思い出します。

今でも歩いて角を曲がれば、モーツアルトやベートーヴェンとすれ違うのではと感じるウィーンの街。ウィーンで生活した多くの偉大な作曲家たちの体温までも側に感じるこの街の19世紀末は、どんな空気の匂いがしていたのだろうと思います。古いものと新しいもの、東洋と西洋、幻想や夢、生と死、いろいろなものが渾然と渦巻いていて、その爛熟した中から何かを敏感に感じ、聴いていたかもしれない。それはもしかしたら、現代ではどこかに置き忘れてきてしまったものかもしれないと思うのです。

### 小林美恵

ヴァイオリンの神秘と魅力に迫る小林美恵の人気シリーズ「華麗なるヴァイオリンの伝説」第5弾！ テーマは、20世紀芸術に大きな足跡を残したウィーン世紀末です。東方と西方が交わる「民族・文化の十字路」として独自の文化・芸術を育んだ都市ウィーンは、モーツアルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス、マーラーなど名だたる大音楽家が活躍した音楽の都でもあります。栄華を極めたハプスブルク帝国の都ウィーンが、まさに落日の輝きをみせたのが、世紀末ウィーンの多彩な芸術運動でした。そのウィーンならではの輝きと響きを、美しいヴァイオリンの音色とともにお届けいたします。

### 浦久俊彦

(作家・文化芸術プロデューサー)

（作家・文化芸術プロデューサー）

## 小林美恵 ヴァイオリン Mie Kobayashi, violin



© Akira Muto

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。在学中に安宅賞、福島賞を受賞。1983年第52回日本音楽コンクール第2位。84年海外派遣コンクール河合賞受賞。88年にはシボア国際ヴァイオリン・コンクール第2位、あわせてソナタ賞を受賞。90年、ロン＝ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。以来、国内外で本格的な活動を開始する。これまでに、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢等の国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、プラハ交響楽団のソリストとして、充実した演奏を高く評価される。また、静岡のAOI・レジデンス・クワルテットのメンバーをはじめ、数多くの共演者と室内楽の分野においても活動を広げ、軽井沢国際音楽祭に毎年出演するなど音楽祭にも積極的に参加している。CDは、「ブレイズ・クライスラー」、「バスカル・ロジェとのデュオ「フォーレ作品集」「ラヴェル&エネスコ ヴァイオリン・ソナタ集」、「ツイゴイネルワイゼンなどを収録した「ヴァイオリン名曲集」などに加え、2018年5月には、新CD「J.S.バッハ、無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ(全曲)」がリリースされた。10年には、紀尾井ホールでデビュー 20周年の記念リサイタルを行い、同年ロン＝ティボー国際コンクールのヴァイオリン部門の審査員として招かれた。12年には、バキスタンで行われた日バキスタン国交樹立60年の記念演奏会に出演。そのほか、フランス、イギリス、タイ、中国、韓国、ニュージーランド等でも公演を行い、洗練され、しかもダイナミックに奏でられる重厚な演奏は、多くの聴衆を魅了した。15年のデビュー 25周年は、2年間で6回の記念リサイタルを企画、好演。18年2月からは、Hakuju Hallにてリサイタル新シリーズ「小林美恵 華麗なるヴァイオリンの伝説」(全6回)を開始した。今後も日本を代表するヴァイオリニストとして、リサイタル、室内楽、オーケストラとの共演など全国各地で公演が予定されている。現在、昭和音楽大学客員教授。

公式ホームページ <http://miekobayashi.com/>

## 上田晴子 ピアノ Haruko Ueda, piano



© 三浦興一

東京藝術大学付属高等学校、同大学卒業、同大学院修了後、ロータリー財団奨学生として渡仏、パリ・ヨーロッパ音楽院卒業。1986年、ロン＝ティボーコンクール入賞、95年、日本国際ヴァイオリンコンクール最優秀伴奏者賞受賞など受賞。ソリスト、室内楽奏者として日、欧で演奏活動を行なう。共演する演奏家は、J.J.カントロフ、P.ヴェルニコフ、O.シャルリエ、千々岩英一、小林美恵、玉井菜採、A.デュメイ、S.ルセフ(vn)、B.バスキエ(va)、堤剛(vc)、M.アリニヨン、N.バルデイル(cl)、エネスコSQ等。録音は、ALMより、カントロフとのCD「プロコフィエフ、シュトラウス・ヴァイオリンソナタ集」(レコード芸術誌準特選)、特選の「ドホナニ、エネスコ・ヴァイオリンソナタ集」「エネスコ、ブゾーニ・ヴァイオリン作品集」「ベートーヴェン・ヴァイオリンソナタ全曲集vol.1.vol.2」。vol.3は2019年発売予定、M.アリニヨンとのCD(レコード芸術誌準特選)、オクタヴィアレコードより千々岩英一との「ボエム」(レコード芸術誌準特選)、フランスのレーベルでL.コルシアとの「ミスター・バガニーニ」、郷古廉との「ラームスソナタ」など多数。19年2月、姫路市文化芸術賞受賞。現在パリ国立高等音楽院室内楽科教授、ピアノ科准教授。

## 浦久俊彦 ナビゲーター Toshihiko Urahisa, navigator

(作家・文化芸術プロデューサー)



© 新津保健秀

文筆家、文化芸術プロデューサー。パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に20年以上にわたり、音楽・芸術分野だけでなく、M.O.F.(フランス最優秀職人)の支援など、幅広く総合文化プロデューサーとしても活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。多彩な分野のアーティストのオリジナル企画を手がけるほか、一般財団法人欧洲日本藝術団代表理事、代官山未来音楽塾塾頭、サラマンカホール音楽監督として、日本とヨーロッパの文化芸術交流にも力を注いでいる。著書に「フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか」(新潮社)、「138億年の音楽史」(講談社)、「悪魔と呼ばれたヴァイオリニストバガニーニ伝」(新潮社)がある。

公式ホームページ <http://www.urahisato.com>



チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター  
**03-5478-8700** 火～土 10:00～18:00  
(祝日・休館日を除く)

オンラインチケット予約 <https://www.hakujuhall.jp/>

■ローソンチケット ..... 0570-000-407  
(Lコード: 00000)  
■イープラス ..... <https://eplus.jp>

DM会員先行発売日  
2019年  
**9月21日(土)**

一般発売日  
2019年  
**9月28日(土)**



〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5 TEL 03-5478-8867  
最寄駅：代々木公園駅(千代田線) 徒歩5分 / 代々木八幡駅(小田急線) 徒歩5分  
バス：富ヶ谷バス停下車 徒歩1分 / 渋谷駅西口バスターミナルより10分  
※渋61(初台行)、渋63(中野行)、渋64(中野行)、渋66(阿佐ヶ谷行)、渋69(笹塚循環)

DM会員  
募集中

年2回のDM案内、先行予約、先行予約時の割引。  
ご登録料・会費はいっさい無料です。  
ご登録・詳細はホールHP  
またはチケットセンターお電話まで。

\*最後列Q列にはリクライニング席となります(チケット料金は変わりません)。

\*出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

\*出演者・曲目の変更に伴うチケットの払い戻しはいたしません。

\*一度お求めいただいたチケットの変更、キャンセルはできません。

\*未就学児の入場はご遠慮ください。

\*車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。

\*ホールには駐車場はございません。

HAKUJU

株式会社白寿生科学研究所は、音楽を通じて  
“ゆとりある精神”を実現する場を提供いたします

ハクジュホール

検索